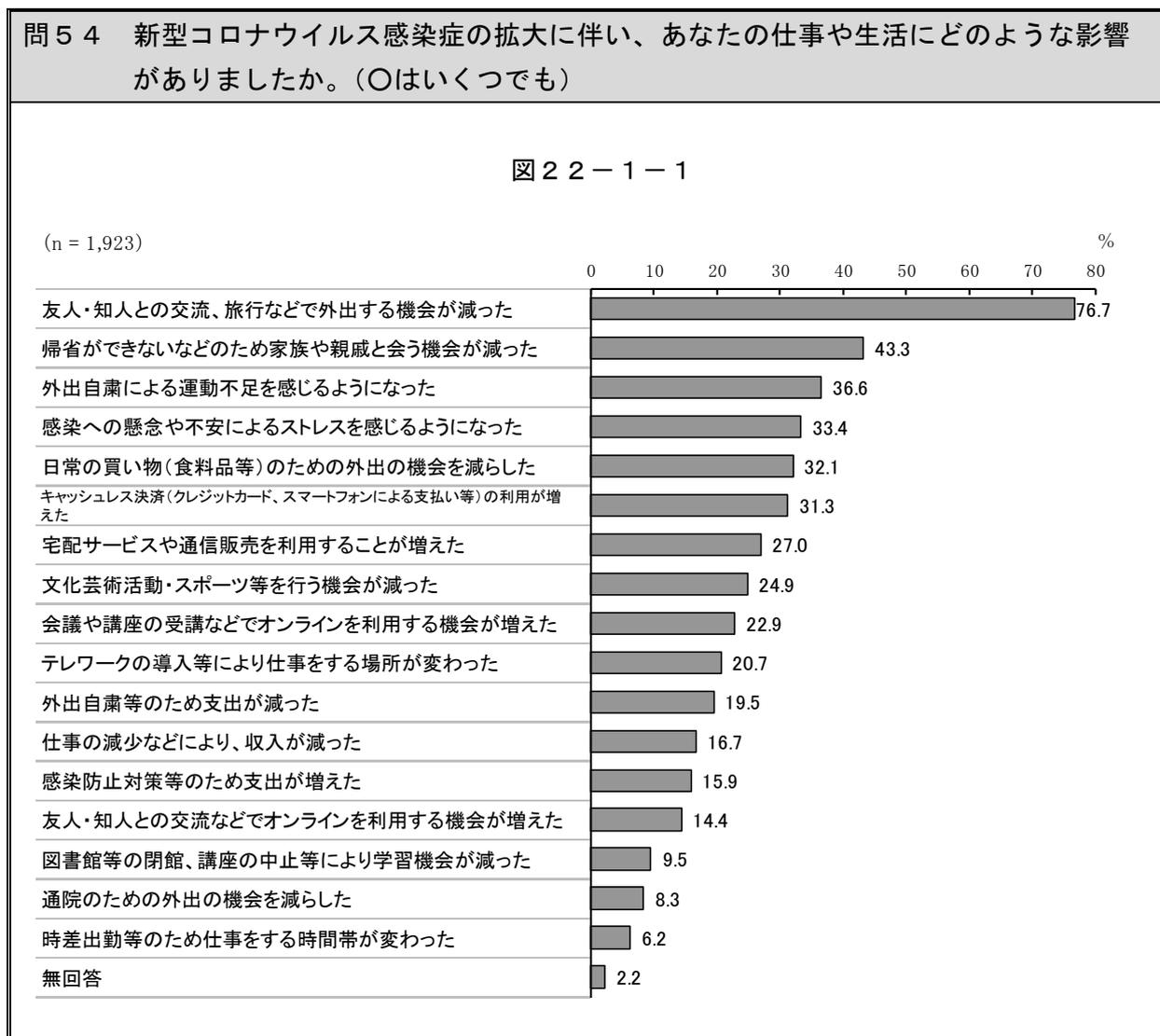


22. 新型コロナウイルス感染症

(1) 新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響

◎「友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った」が8割近く



新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響について聞いたところ、「友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った」が8割近くで最も高く、以下「帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った」(43.3%)、「外出自粛による運動不足を感じるようになった」(36.6%)、「感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった」(33.4%)、「日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした」(32.1%)、「キャッシュレス決済(クレジットカード、スマートフォンによる支払い等)の利用が増えた」(31.3%)などと続いている。(図22-1-1)

表 2 2 - 1 - 1 新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響 (性・年齢別)(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	
全体	1,923	友人・知人の交流や旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会を減らした	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	会議や講座でオンラインを利用する機会が増えた	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった	
		76.7	43.3	36.6	33.4	32.1	31.3	27.0	24.9	22.9	20.7	
男性全体	720	旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会を減らした	キャッシュレス決済の利用が増えた	テレワークの導入等により仕事をする場所が変更された	会議や講座でオンラインを利用する機会が増えた	外出自粛等による支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	日常の買い物のための外出の機会を減らした
		69.3	38.2	32.6	28.1	27.5	27.2	26.0	24.4	22.8	22.6	
10・20歳代	63	旅行など外出する機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	会議や講座の受講でオンラインを利用する機会が増えた	仕事の減少などにより、収入が減った/帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った/感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った/外出自粛による運動不足を感じるようになった						
		54.0	33.3	25.4	22.2	19.0					17.5	
30歳代	81	旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	テレワークの導入等により仕事をする場所が変更された	友人・知人との交流でオンラインを利用する機会が増えた/キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた	会議や講座の受講でオンラインを利用する機会が増えた	外出自粛等による支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	
		77.8	56.8	38.3	37.0	34.6	32.1	27.2	27.2	25.9		
40歳代	123	旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	テレワークの導入等により仕事をする場所が変更された	外出自粛による運動不足を感じるようになった	会議や講座の受講でオンラインを利用する機会が増えた	キャッシュレス決済の利用が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛等による支出が減った	仕事の減少などにより、収入が減った	通信販売を利用することが増加した/文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	
		71.5	55.3	48.0	39.8	35.0	33.3	30.9	28.5	22.0	21.1	
50歳代	155	旅行など外出する機会が減った	会議や講座の受講でオンラインを利用する機会が増えた	家族や親戚と会う機会が増えた	テレワークの導入等により仕事をする場所が変更された	キャッシュレス決済の利用が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた/外出自粛による運動不足実感	外出自粛等による支出が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会減少		
		67.7	38.7	38.1	36.8	32.3	26.5	25.8	22.6	22.6		
60歳代	123	旅行など外出する機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	家族や親戚と会う機会が減った	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った/感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった/キャッシュレス決済の利用が増えた							
		74.8	36.6	30.9	29.3	26.8	26.8	25.2	22.8	22.8		
70歳代	110	旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	日常の買い物のための外出の機会を減らした	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛等による支出が減った/外出自粛による運動不足を感じるようになった	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	仕事の減少などにより、収入が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増加した		
		70.9	33.6	30.9	29.1	27.3	21.8	20.0	19.1	14.5		
80歳以上	65	旅行など外出する機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会を減らした	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛等による支出が減った	家族や親戚と会う機会が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増加した	感染防止対策等のため支出が増えた/図書館等の閉館、講座の中止等により学習機会が減った		
		60.0	43.1	40.0	24.6	23.1	20.0	18.5	16.9	12.3		
女性全体	1,165	旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	外出自粛による運動不足を感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会を減らした	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増加した	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	会議や講座でオンラインを利用する機会が増えた	感染防止対策のため支出が増えた	
		82.0	47.0	38.9	37.9	37.6	34.1	30.9	26.5	21.5	17.8	
10・20歳代	101	旅行など外出する機会が減った	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	キャッシュレス決済の利用が増えた	家族や親戚と会う機会が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増加した	外出自粛による運動不足を感じるようになった	友人・知人との交流でオンラインを利用する機会が増えた	会議や講座の受講でオンラインを利用する機会が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	テレワークの導入等により仕事をする場所が変更された	
		74.3	47.5	40.6	39.6	32.7	31.7	30.7	26.7	25.7	23.8	
30歳代	145	旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増加した	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	テレワークの導入等により仕事をする場所が変わった/日常の買い物のための外出の機会減少	会議や講座の受講でオンラインを利用する機会が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	友人・知人との交流でオンラインを利用する機会が増えた	
		87.6	53.8	48.3	45.5	35.2	34.5	31.0	30.3	24.1		
40歳代	211	旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増加した	外出自粛による運動不足を感じるようになった	会議や講座の受講でオンラインを利用する機会が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会を減らした	テレワークの導入等により仕事をする場所が変更された	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った	
		83.4	64.5	45.0	42.2	38.4	37.0	34.6	31.8	28.4	26.1	
50歳代	224	旅行など外出する機会が減った	家族や親戚と会う機会が減った	キャッシュレス決済の利用が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	日常の買い物のための外出の機会を減らした	宅配サービスや通信販売を利用することが増加した	会議や講座の受講でオンラインを利用する機会が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	仕事の減少などにより、収入が減った/仕事をする場所が変更された	
		84.8	54.9	39.7	38.8	34.8	32.1	30.8	28.1	25.4	23.2	
60歳代	178	旅行など外出する機会が減った	日常の買い物のための外出の機会を減らした	家族や親戚と会う機会が増えた	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	外出自粛による運動不足を感じるようになった	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた/文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた		キャッシュレス決済の利用が増えた	外出自粛等による支出が減った	感染防止対策のため支出が増えた	
		83.7	46.6	42.7	38.2	37.6	32.0	32.0	31.5	21.9	16.3	
70歳代	199	旅行など外出する機会が減った	日常の買い物のための外出の機会を減らした	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	家族や親戚と会う機会が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	感染防止対策等のため支出が増えた	宅配サービスや通信販売を利用することが増えた/キャッシュレス決済の利用が増えた	通院のための外出の機会を減らした		
		82.9	52.3	46.7	38.2	30.7	26.6	18.6	17.1	16.1		
80歳以上	106	旅行など外出する機会が減った	日常の買い物のための外出の機会を減らした	外出自粛による運動不足を感じるようになった	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった	家族や親戚と会う機会が増えた	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた	外出自粛等による支出が減った/通院のための外出の機会を減らした	感染防止対策等のため支出が増えた	図書館等の閉館、講座の中止等により学習機会が減った		
		67.9	50.9	48.1	34.0	32.1	25.5	17.9	17.0	13.2		

性・年齢別でみると、「友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った」は全ての世代で1位に挙げられているが、男性の10・20歳代では54.0%にとどまっている。(表 2 2 - 1 - 1)

表 2 2 - 1 - 2 新型コロナウイルス感染拡大による仕事や生活への影響
(ライフステージ別)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	1,923	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 76.7	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 43.3	外出自粛による運動不足を感じるようになった 36.6	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった 33.4	日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした 32.1	キャッシュレス決済の利用が増えた 31.3	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 27.0	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った 24.9	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた 22.9	テレワーク等の導入等により仕事を増やす場所が変わった 20.7
独身期	223	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 74.9	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 38.6	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった 34.5	キャッシュレス決済の利用が増えた 34.5	外出自粛による運動不足を感じるようになった 33.2	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 30.0	友人・知人との交流などでオンラインを利用する機会が増えた 29.1	テレワーク等により仕事を増やす場所が変わった 28.7	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた 28.3	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った 25.1
家族形成期	152	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 78.9	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 58.6	キャッシュレス決済の利用が増えた 52.0	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 44.7	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった 34.2	テレワークの導入等により仕事を増やす場所が変わった 30.9	外出自粛による運動不足を感じるようになった 30.3	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた 28.3	友人・知人との交流などでオンラインを利用する機会が増えた 26.3	日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした 23.7
家族成長前期	190	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 81.6	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 65.8	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた 40.0	外出自粛による運動不足を感じるようになった 39.5	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった 37.9	キャッシュレス決済の利用が増えた 36.3	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 35.8	テレワークの導入等により仕事を増やす場所が変わった 32.6	日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした 26.3	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った 23.7
家族成長後期	155	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 78.1	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 52.3	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた 41.3	キャッシュレス決済の利用が増えた 40.0	テレワークの導入等により仕事を増やす場所が変わった/外出自粛による運動不足を感じるようになった 34.2	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた 32.3	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 31.6	日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした 25.8		
家族成熟期	182	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 84.1	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 48.4	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった/外出自粛による運動不足を感じるようになった 35.2	キャッシュレス決済の利用が増えた 33.0	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 29.7	日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした 28.6	会議や講座の受講などでオンラインを利用する機会が増えた 26.9	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた 23.1	外出自粛等のため支出が減った 19.2	
高齢期Ⅰ	158	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 77.8	日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした 44.9	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった 39.2	外出自粛による運動不足を感じるようになった 38.0	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 29.7	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った 24.1	外出自粛等のため支出が減った 22.8	キャッシュレス決済の利用が増えた 20.9	感染防止対策のため支出が増えた 17.7	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 17.1
高齢期Ⅱ	384	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 74.7	日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした 44.3	外出自粛による運動不足を感じるようになった 43.0	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 31.8	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった 29.9	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が減った 26.0	外出自粛等のため支出が減った 19.8	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 19.8	キャッシュレス決済の利用が増えた 17.7	感染防止対策等のため支出が増えた 14.3
その他	438	友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った 74.7	帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った 42.0	外出自粛による運動不足を感じるようになった 35.4	キャッシュレス決済の利用が増えた 33.3	日常の買い物(食料品等)のための外出の機会を減らした 32.6	感染への懸念や不安によるストレスを感じるようになった 32.0	テレワークの導入等により仕事を増やす場所が変わった 25.1	宅配サービスや通信販売を利用する機会が増えた 24.2	文化芸術活動・スポーツ等を行う機会が増えた 23.7	仕事の減少などにより、収入が減った 22.8

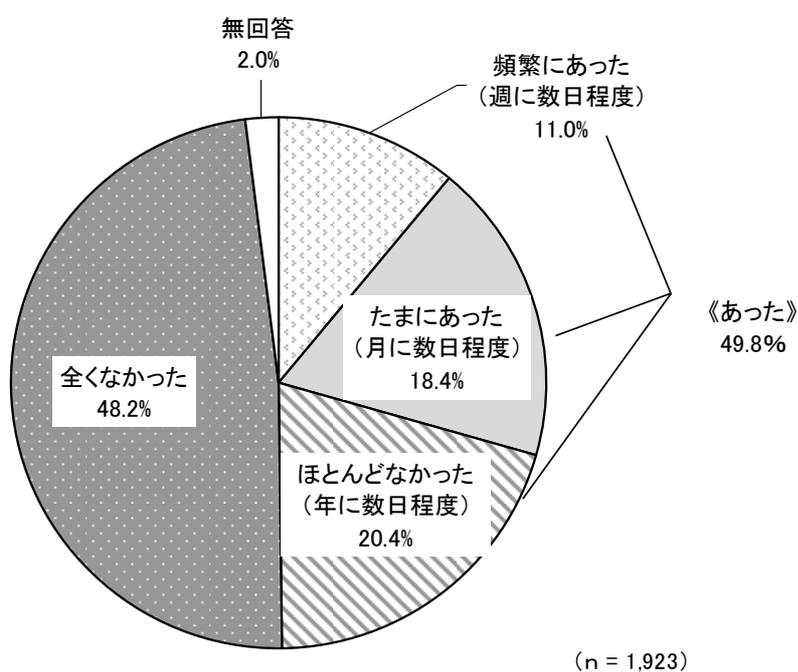
ライフステージ別にみると、全てのライフステージで「友人・知人との交流、旅行などで外出する機会が減った」が1位に挙げられている。「帰省ができないなどのため家族や親戚と会う機会が減った」は、独身期、家族形成期、家族成長前期、家族成長後期、家族成熟期、その他で2位となっている。(表 2 2 - 1 - 2)

(2) 新型コロナウイルス感染拡大に伴うコミュニケーションの機会について

◎ 《あった》が5割、「全くなかった」がほぼ5割

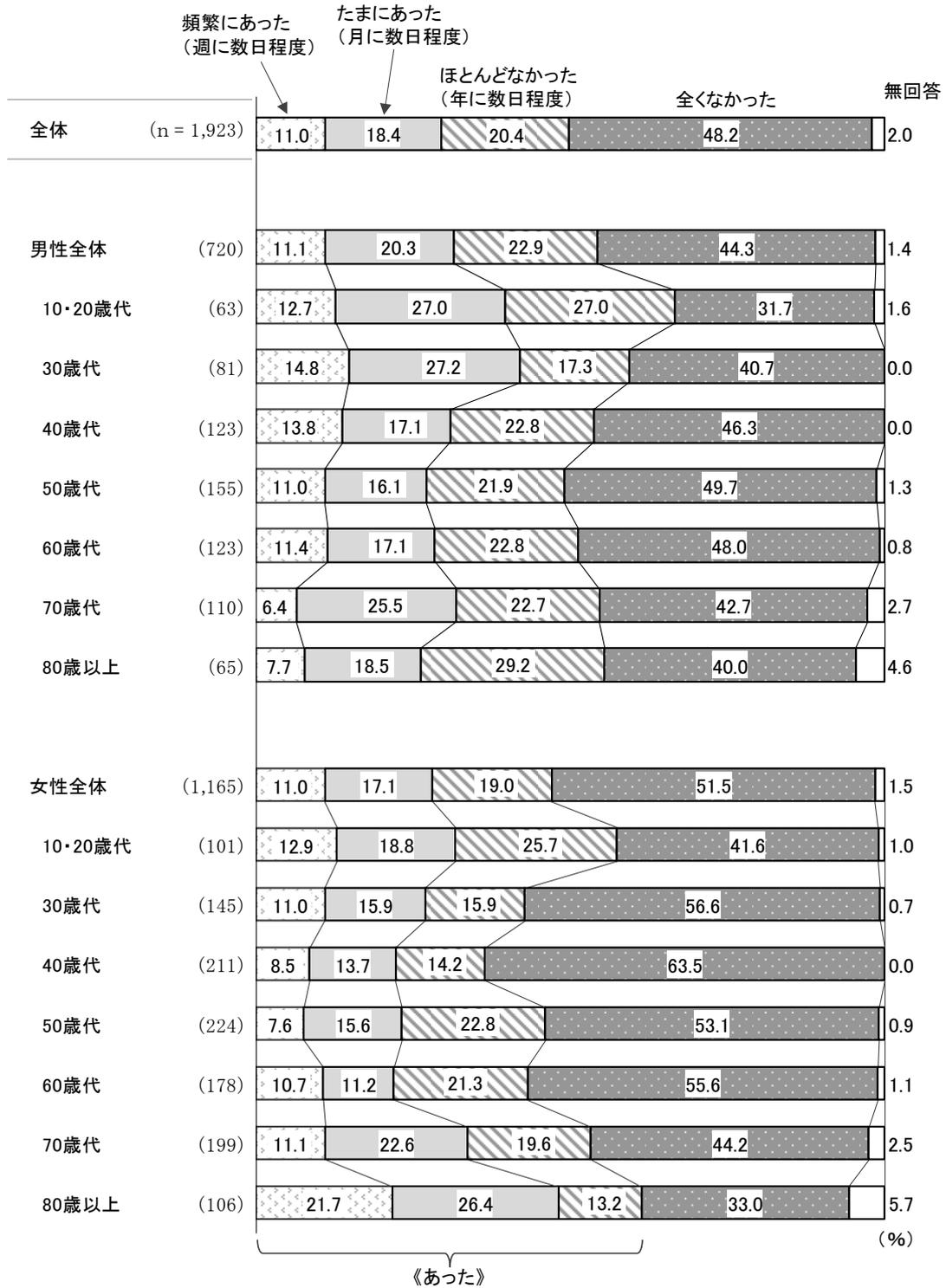
問55 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出や人とのコミュニケーションの機会が減少することが問題となっています。あなたは、この1年間に「1日中誰とも会話をしなかった日」がありましたか。(〇は1つ)

図22-2-1



この1年間に「1日中誰とも会話をしなかった日」があったかどうか聞いたところ、《あった》が5割となっている。一方、「全くなかった」がほぼ5割となっている。(図22-2-1)

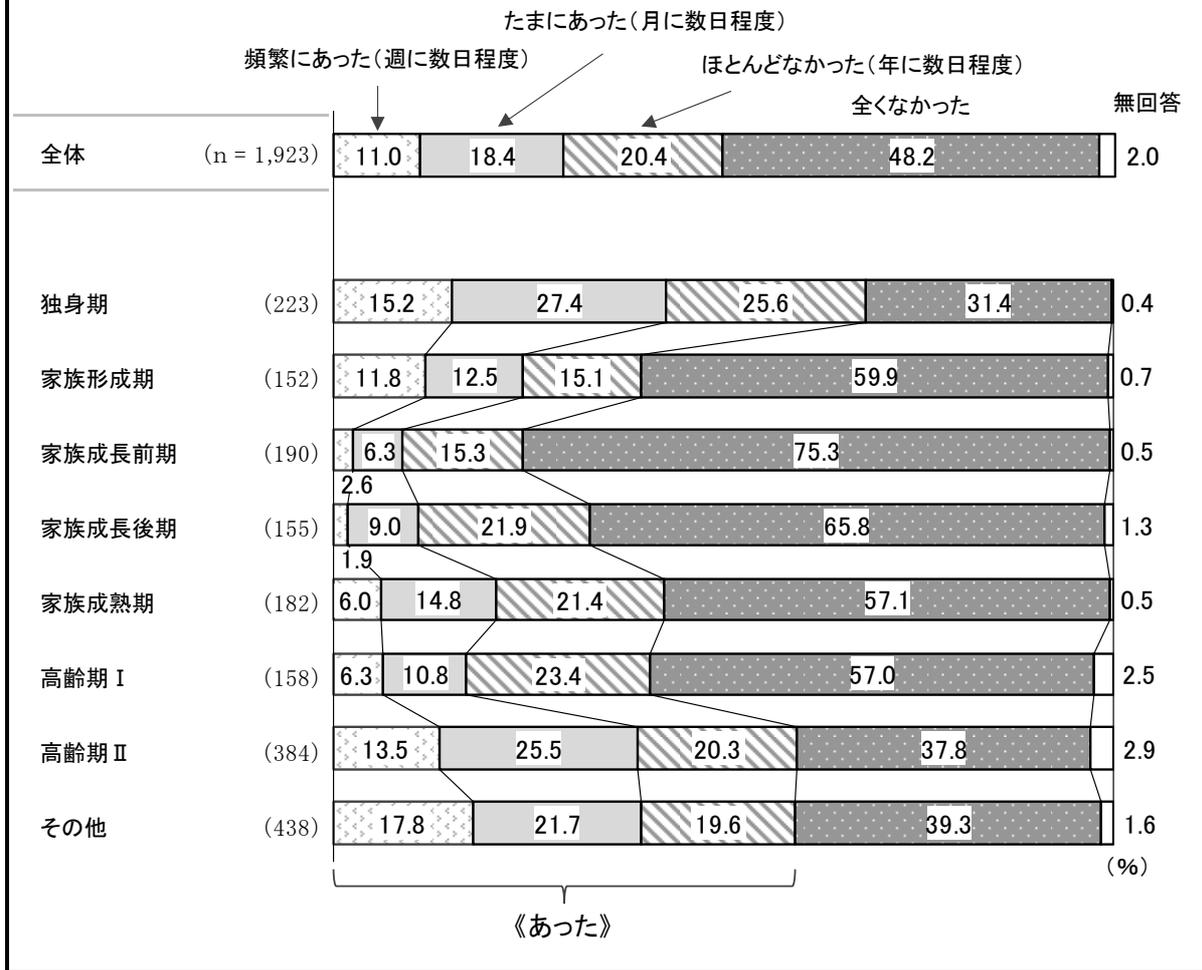
図 2 2 - 2 - 2 新型コロナウイルス感染拡大に伴うコミュニケーションの機会について
(性・年齢別)



性・年齢別で見ると、「《あった》」は、男性の10・20歳代が7割近く、女性の80歳以上で6割を超えている。一方、「全くなかった」は、女性の40歳代が6割を超えている。

(図 2 2 - 2 - 2)

図 2 2 - 2 - 3 新型コロナウイルス感染拡大に伴うコミュニケーションの機会について
(ライフステージ別)



ライフステージ別でみると、《あった》は、独身期で7割近くとなっている。一方、「全くなかった」は、家族成長前期で7割半ばとなっている。(図 2 2 - 2 - 3)